

-Index-

一側性難聴について（後編）
高等部Instagram
新感覚お笑いライブ「視聴覚室」
チャレンジ！発音指導①



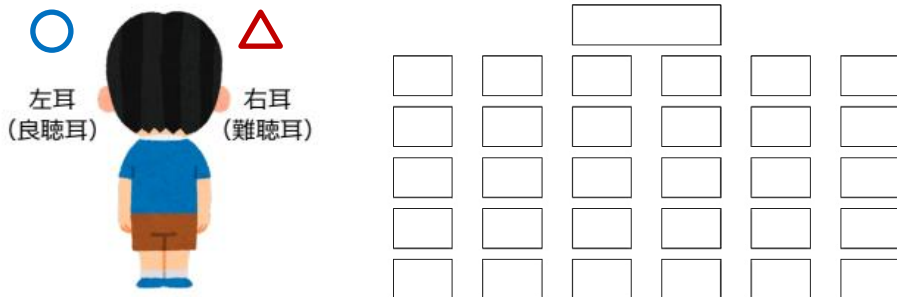
一側性難聴について（後編）

前号では、一側性難聴の場合に、「難聴耳側から声をかけられると、きこえない・きこえにくい」「どの方向から声をかけられたかわからない」「周囲に雑音がある環境では、話の内容がききとりにくい」などの困り感があることを、ご紹介しました。

難聴耳側から声をかけられると、きこえない・きこえにくい

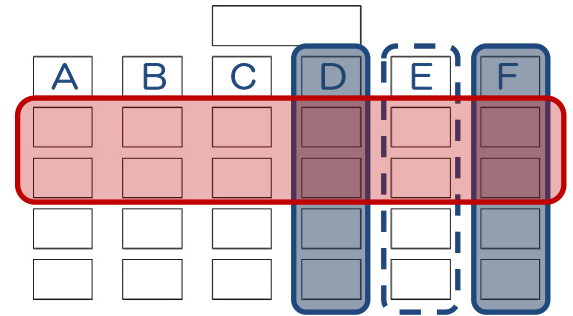


イラストのように、難聴耳側から話しかけられると、きこえない・きこえにくい場合があります。そのことを踏まえ、座席については本人の希望をききながら調整します。イラストの場合、右耳が難聴耳、左耳が良聴耳です。どのような座席が考えられるのでしょうか？



教卓で話す教員の声については、黒板に向かって右側（D～F）の座席列の場合に、ききとりやすいと思われます。

また、友だちの声はどうでしょうか？ペアワークのときなど、隣の座席の子どもの声がきこえやすくなるように、考える必要があります。その場合には、B・D・Fの座席が考えられます。



教員と友だち、どちらの声もききとりやすい座席を考えると、DやFなどの座席列だと安心です。また、一番前の座席になると、周囲の動きを見渡しにくくなります。一番後ろの座席になると、周囲の動きは見渡しやすくなりますが、教員の声はききとりにくくなると思われます。総合的に考えた場合、図の青枠と赤枠が重なる場所が、一側性難聴児（※良聴耳が左耳の場合）にとって、安心して過ごせる座席であると考えられます。

教室以外にも、体育館や運動場、特別教室などでの学習のほか、班活動なども多いかと思えます。子どもたちが過ごす環境は一律ではありませんが、①教員の声 ②友だちの声 ③全体の動きの把握に視点を置いて、本人のきこえに合った環境を考えましょう。

教室での座席配置については、高学年になるにつれて、子どもたちは「いつも先に決められる」「毎回、同じ座席でいやだ」などの思いを抱くことが多いです。子ども一人ひとりの思いを汲みながら、一緒に考えることが大切です。自分のきこえと向き合いながら、環境を整えるプロセスの積み重ねが、自己認識の向上につながります。



なお、中学生以上になると、友だちと会話するときなどに、自分がきこえやすくなるようにそっと動いて立ち位置を工夫している生徒がいます。その生徒によると、休み時間や登下校のときなど、周囲が騒がしいときには、自分がきこえやすくなるような立ち位置に動いているとのことでした。一側性難聴の児童生徒を担当されている先生方は、子どもたちのさりげない行動に目を向けていただければと思います。



- ・ できるだけ、きこえる側から話しかけてもらう
- ・ きこえやすい席や立ち位置を確保する

どの方向から声をかけられたのかわからない



耳は2つあることによって「両耳聴効果」を得ることができます。例えば、音の強さや音が届くまでの時間は、左右の耳でわずかに異なります。その違いを分析することによって、私たちはどの方向から音が聞こえるのか、瞬時に判断することができます。このように音源を特定することを「音源定位」といいます。

一側性難聴の場合、「音源定位」が困難になるため、**横や後ろから名前をよばれたときに、声が聞こえる方向がわからないので、反対方向に振り返ることがあります。**キョロキョロ周囲を見て、音の方向を探そうとしている様子を見かけたら、**どこから音がするのか教えてもらえると安心です。**

一側性難聴の子どもたちは、声をかけられる場面に限らず、日常生活のいろいろな場面で、困り感を抱いているようです。例えば、トイレのドアをノックされたときに、ノックされているのが**自分の入っているトイレのドアなのか、もしくは他の人が入っているトイレのドアなのか、見当がつかない**と話してくれた生徒がいました。



学校生活では、**話者が見えない場面**で「**こっちに来て**」と言われても、**どこに向かえばよいのかわからない**といった状況が考えられます。また、サッカーやバスケットボールなどのスポーツをするときに、「**こっちにパスして!**」と言われても、**音声のみで瞬時に話者の方向を特定することは難しい**と思われれます。

対処方法として、「**こっち**」などの指示代名詞を使わずに、**具体的に場所を示すことばを用いてやり取り**をすると、わかりやすくなります。また、スポーツの場面では、**本人が気づくように、身振り手振りをつける**とよいかもしれません。

一側性難聴の子どもたちのなかには、よばれた方向と反対方向に振り返って友だちに笑われた経験や、瞬時にボールをパスできずに、悔しい思いを経験したことがある子どもたちがいます。**子どもたちの困り感に寄り添い、気持ちを理解してくれる先生方の存在は、とても大きい**と思われれます。



- ・ 音の方向を探そうとしている様子を見かけたら、どこから音がするのか教えてもらうようにする
- ・ 具体的なことばで音の方向を知らせる

周囲に雑音がある環境では、話の内容がききとりにくい

片耳が聞こえないため、周囲に雑音がある環境でのききとりが困難になります。多くの場合、静かな環境で、1対1で会話するときにはスムーズにききとることができますが、ざわざわした環境での会話はききとりづらく、苦手に感じている場合が多いです。

子どもによっては「大丈夫」と言うことがありますが、**大切な話をするときなど、静かな場所に移動することで、双方が安心して会話**することができます。また、普段から静かな環境づくり（教室の外が騒がしい場合、窓やドアをしめる/机や椅子の脚にテニスボールをつける/班活動などでは、一人ずつ発言する…など）を心がけるようにしましょう。**正確にききとれない場合も、見てわかるように重要事項を板書するなどの配慮も有効です。**



- ・ 静かな環境づくり（騒音を減らす）
- ・ 正確にききとれない場合も、見てわかるようにする

一側性難聴の場合、補聴器を装着するケースは、ほとんどありません。見た目ではわからないので、片方の耳が聞こえない・聞こえにくいことについて、周囲の人たちが気づくことは困難です。また、聞こえ方や困り感には、個人差があります。**本人の聞こえ方や困り感、思いについて、学校で十分に共有しておくこと、また、本人の成長段階に合わせて、周囲に説明する力や工夫する力を育むことが大切**になります。

〈参考〉片耳難聴 Q&A 聞こえ方は、いろいろ (学苑社)

<https://www.gakusha.co.jp/book/b621534.html>

高等部Instagram

本校の生徒・保護者や卒業生、地域の皆様、本校を進路の一つとして考えておられる方を対象に、学校の日常の様子や雰囲気発信するInstagramが開設されました。本校の取り組みや授業、部活動の様子、連絡事項等を積極的にお伝えしてご理解いただくことを目的としています。本校開催のイベントや学校行事の様子なども発信していますので、ぜひご覧ください！

【公式】大阪府立中央聴覚支援学校（高等部）
アカウント名 : osaka_chuo_deaf_h.s

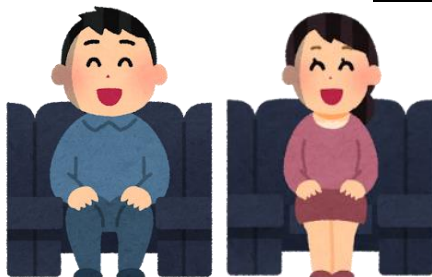


@OSAKA_CHUO_DEAF_H.S



文字と笑いのコラボレーション！ 新感覚お笑いライブ「視聴覚室」

耳できいているかのようにデザインされた
特別な字幕付き
漫オライブ



3月末になんばグランド花月にて、舞台後方のスクリーンに字幕が投影される特別な漫オが公演されます。当日は、字幕の投影がない出番もありますが、その場合も、手話通訳者による通訳が入ります。

今後も、このような取り組みが広がり、聴覚障がいの有無に関わらず、リアルタイムで笑って楽しく過ごせる場が増えることを期待します。

公演日程：2025年3月30日(日) 17:30 開場／18:00 開演
会場：YES THEATER
〒542-0075 大阪府大阪市中央区難波千日前 11-6
なんばグランド花月ビル
チケット一般発売：2/4(火)10:00～

※詳細については、下記のURLからご確認ください。

〈参考〉全国お笑いライブ よしもとライブ <https://live.yoshimoto.co.jp/live/live-16952/>

お笑い×聴覚障がい 一当事者の声一

お笑いについての経験や思いなど、当事者の声を集めました！

以前、地元のろう者団体の会報で「かつて見ていたTV番組で、いま字幕付きで再視聴したい番組は？」というアンケートがあった。なんと回答者の大半が「8時だよ！全員集合」だった。確かに、きこえなくても見てわかりやすくすぐく面白かった。きこえないきこえるに関係なく、幅広く愛されていた。だからこそいま、字幕であらためてきちんと見たいのだと思う。ドリフの偉大さを感じた。

テレビでやっている『よしもと新喜劇』には、最初から字幕がついているので遅れることなく、楽しく見えています。なにより、笑い拍手のところが絵文字🤔🤔🤔になっているので楽しい！！

小さいときに漫オブーム。地域の学校に通っていたから、クラス中その話題ばかり。字幕なんてもちろんまだなく、まったくわからなかったから、友だちの話についていけなかった。さらに「ヘーそんなんも知らんの？」と馬鹿にされて腹が立ったことがある。



お休みの日に、お笑い番組を録画であっても、字幕リアルタイムで楽しめるのはいいですね！一体感を味わえる時間でもあります。

チャレンジ！発音指導 ②①

力行音

力行を使うことばは多く、使用頻度が多い音なので、急いで指導したくなりますが、力行音の構音点は、口の奥で前から見ても見えないところなので、丁寧な指導段階を経て、基本練習を十分に行うことが必要です。

[p] [t] といった同じ破裂音の構音要領をよく理解し、模倣も確実にできたところから指導を始めていきます。ただ、最近は、補聴技術の進化で、それほど難しい音ではないともいわれています。

力行の子音[k]は、奥舌を上げて軟口蓋につけ、息を止め急に出すと[k]の音になります。それに母音をつけると力行音になります。練習方法としては、うがいをする方法と、夕行音の発音から誘導する方法が古くから使われています。それぞれの方法について、次号にて紹介します。

「みみネット」編集部：

大阪府立中央聴覚支援学校 聴覚支援センター 担当：中咲、金森
〒540-0005 大阪市中央区上町1-19-31
TEL. 06-6761-1419 FAX. 06-6762-1800